

# 図上訓練（南海トラフ巨大地震対応）について

南海トラフ巨大地震を想定し、「都城市大規模災害時後方支援計画」及び県南10市町による「協議会災害時広域連携計画（最終案）」の理解促進と実効性の検証を図るため図上訓練を実施します。

災害時の後方支援・広域連携に係る訓練は、全国的にも先進的であり、市町村が主体となった取組みは県内初となります。



## ○ 図上訓練（南海トラフ巨大地震対応）

- ・期 日：平成29年1月22日（日）
- ・場 所：都城市役所（3階）
- ・訓練参加者：（プレイヤー・コントローラー合わせ、概ね100名程度）
  - ・都城市（後方支援対策部本部班、関係対策班）
  - ・宮崎県南部地域大規模災害対策連携推進協議会 構成市町担当者（宮崎市・日南市・小林市・串間市・えびの市・三股町・高原町・国富町・綾町）
- ・オブザーバー：関係機関（国、県、警察、自衛隊、その他）
- ・訓練内容：南海トラフ巨大地震の発生後、フェーズⅠ（24時間経過後～48時間経過まで）、フェーズⅡ（48時間経過後～72時間経過まで）、フェーズⅢ（72時間経過後～1週間経過まで）の期間における支援活動の理解促進と実効性の検証
- ・スケジュール：

時 間	実 施 事 項 等
08:30～08:50	訓練開始前における実施要領の説明会
09:00～12:30	図上訓練
13:30～15:30	反省会（所見発表及び講評）

## ○ 宮崎県南部地域大規模災害対策連携推進協議会（各市町の首長出席予定）

- ・期 日：平成29年2月21日（火）
- ・内 容：1部 15:00～ 協議会会議  
2部 16:00～ 防災講話（「地震列島日本『南海トラフ』今後どうなる？」）
- ・場 所：都城市総合文化ホール

### 【問い合わせ先】

総務部 危機管理課 0986-23-2129